

今週のビルマのニュース
2008年6月20日【0817号】

「話し合いはもうたくさん。行動を起こしてください。どうか、私がまた娘と一緒にいられるようにしてください」
—民主化活動家ニーラーテイン(6月19日付ネーション紙)。2007年ホモ・ホミニ賞受賞者の一人。同じく活動家の夫は既に収容中で、自身も逮捕を逃れるため当時生後3か月だった娘を預けて潜伏生活に入った。

今週の主なニュース：アウンサンスーチー氏、63歳の誕生日を自宅軟禁下で迎える

- ・アウンサンスーチー氏が19日、自宅軟禁下で63歳の誕生日を迎えた(同日は「ビルマ女性の日」でもある)。ラングーンでは氏が率いる国民民主連盟(NLD)本部前で記念行事があり、党員が氏の解放の象徴として鳩を放した。その後軍政の翼賛団体・連邦連帯発展協会(USDA)や暴漢集団スワンアーションがトラックで乗りつけ、党員を襲い連行した。
- ・スーチー氏の誕生日に寄せてノーベル平和賞の女性受賞者、ASEAN国会議員によるミャンマー議連(AIPMC)、ライス米国国務長官、ブラウン英首相、サルコジ仏大統領などが声明を発表し、世界各国で記念行事が行なわれた。イギリスではビルマ女性6人がブラウン首相と面会。日本ではビルマ女性連盟日本支部の会員が国会議員と懇談会を持った。
- ・ビルマ情報ネットワークはスーチー氏の誕生日に合わせ、映像によるバースデーメッセージを製作した(ブルースバンドによる演奏、いとうせいこう氏、ヨガ風の3本)。
www.burmainfo.org/solidarity/dasskbdmsg2008.html

その他：サイクロン関連ニュース

- ・サイクロン被災者の救援活動をしていた民主化団体・88世代学生グループの会員3人がラングーンで逮捕された。
- ・サイクロン被災救援のためASEAN人道タスクフォースの調査チームが活動中。世界銀行とアジア開発銀行からも専門家が参加。7月に最終報告を予定。
- ・16日に世界銀行からASEAN事務局に調査活動支援のため85万ドルが供与された。ビルマの諸民族による民族地域発展フォーラム(ECDF)は声明で、世界銀行とアジア開発銀行に対し救援活動を通して軍政との関与を安易に強めないよう警告した。

ビルマへの政府開発援助(ODA) 約束状況など

サイクロン被災について日本政府は数回にわたり合計約13億2000万円の支援を表明した(詳しくはバックナンバーを参照)。また、日本から派遣されていた国際緊急援助隊医療チームは11日に帰国した。

イベントなど

- ☆ハリウッド・スターとビルマの30日
ハリウッドの人気俳優が日替わりでビルマを語る!
www.burmainfo.org/solidarity/30daysforburma.html
- ・写真展「ビルマ:軍政下に生きる人びと 1993-2007」(ヒューライツ大阪、18~21日9時~)
- ・ミャンマー(ビルマ) 難民支援事業現地スタッフ報告会と映画上映「ビルマ、パゴダの影で」シャンティ国際ボランティア会(JICA 地球ひろばセミナールーム302、6月20日18時~)
- ・月例ビルマ問題学習会「ビルマ問題ABC~難民の日を記念して」中尾恵子氏(大阪ボランティアセンターB1F、20日19時~21時)
- ・京都女子大学現代社会科学科公開講座「ビルマ軍政下の人々~難民の声を聴く~」(京都女子大学J校舎525、6月21日13時半~16時半)
- ・国際人権わいわいゼミナール「47年目の軍政と私たち-ビルマ(ミャンマー)・サイクロン被害と民主化支援の課題」宇田有三氏、秋元由紀氏(ヒューライツ大阪、21日13時半~)

- ・第1回在日ビルマ難民たすけあいの会セミナー(新宿消費生活センター、22日18時半~)
- ・映画『ビルマ、パゴダの影で』上映&トーク、ピースムービーメント実行委員会/アムネスティ京都グループ主催(京都 ひと・まち交流館京都3階、7月5日18時45分~)

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

<p>お問い合わせ ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀 yuki@burmainfo.org 080-2006-0165</p>
